

発行所
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
東京都三鷹市上連雀7-33-8
電話 0422(47)9101
Fax 0422(47)9104
発行責任者 升川 明



6・7月の主な日程
13日(木) 怒りの総行動
23日(日) 幹部学校
26日(水) 予算要求集会
※事務所が閉まります。
※駅直下24日
7月
2日(火) 書記局会議
※事務所が閉まります。
4日(木) 常任執行委員会
7日(日) 集団健診
8日(月) 執行委員会
※駅直下9・10・24日

春の仲間を増やす運動 月間本部目標超過達成

【組織部発】今月間は昨年の総括をもとに、仲間からの紹介獲得と準備期間などに重点を置き、組合員一人ひとりへの丁寧な接触と対話が求められました。
昨年引き続き、ここ近年に無い困難に立ち向かうため、推進委員会においては統一行動初日ごとに発行した「拡大から版」に、加入に結びつけた分会の経験や月間の方針にもとづく具体的な対話例などを掲載しながら、活動参加者を励ましていくことを心がけました。
各分会ではそれぞれの工夫により対象者の紹介獲得に向けた訪問行動を繰り返し、すでに目標に到達していた分会

でも「年間拡大」に向けた意識へとシフトを変え、成果を積み重ねていただき、支部全体の底上げへとつなげることが出来ました。
結果、本部基準の4%突破が8分会、そのうち5分会が年間6・5%到達を果たし、

分会	本部目標	独自目標	成果累計
井の頭		2	0
牟礼野		11	5
新川中原	★	10	11
連雀	★	9	10
深大寺	★	5	6
大沢	★	5	7
吉祥寺	★	6	10
武蔵野中央	★	13	20
関前	★	5	6
境	★	2	2
境南町		3	1
直・事		21	16
合計		92	119

吉祥寺分会

【吉祥寺分会高橋公二書記長記】今年度から旧吉祥寺分会と旧中町分会が合併し



住宅相談の様子

会場は旧吉祥寺分会の理解を得て、旧中町分会が行っていた中央通り公園で開催しました。毎年、住宅デー前日に朝から準備をし、なるべく多くの来場者が来るように試行錯誤をして会場作りをしています。
今回は合併したことにより、前日準備の人員が増えたので、昨年より2時間程

早く終わることができました。そして住宅デー当日を迎えました。奉仕活動として包丁研ぎ、まな板削り、住宅相談、やきそば、コリントゲーム、鉛の掴み取り、野菜配りを行いました。
先着50名様に野菜を配るといこともあり、毎年来場者が受付10時を目指して、9時半頃から列をなして並び始めますが、今年は受付時間を少し早めたので、さほど並ばずに済みました。

早々と第42回住宅デー始まる

包丁の研ぎ手も増え、平均200本程研ぐので、その分、仕上がりも早くなりました。
やきそばは3年前から始め、今年で4回目となり、そろそろ定着して、来場者が増えれば良いかなと考えています。
今回、住宅相談が思った



健康チェックの様子

【新川中原分会升川明副分会長記】5月19日、新川中原コミセンまつりに、住宅デーを兼ねて参加。天気にも恵まれて多数の来場者が訪

りました。その他、北多摩医療生活協同組合の皆さんが、来場者に骨密度や血圧、体脂肪の測定などをし、健康チェックをし、多くの人が測定・健康相談をしていました。
今年の住宅デー来場者は107人。包丁198本、



木工教室の様子

より多く、いつもなら2、3件ですが、6件相談がありました。

【大沢分会近辺美津代記】大沢分会は、第42回住宅デーを5月19日(日)に大沢コミセンまつりと同時に開催しました。

晴天の中、他分会の組合員の方にもお手伝いをお願いし、無事に終えることができました。地域に根差した活動を今後も継続していく重要性を改めて認識することができた一日となりました。



モザイクタイルを楽しむ子供達

例年よりも入出が少なく状況でしたが、モザイクタイルでは子供達が真剣な眼差しで楽しみながら作製している姿がとて印象的でした。
毎年参加するのを「楽しみにしています」という声を聞くこともできました。

木工教室は小物を多く用意し、本立て26個、小物入れ・ミニプランター60個、はがき立て30個、車30個を前日5人ででききみ準備しました。

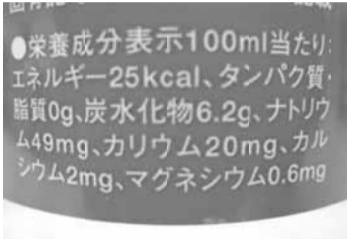
大沢分会



【雑記】妖怪が現れた。ビザなし交流で訪れた国後島での丸山衆議院議員の発言である。北方領土について「ロシアとの戦争で取り返すのは賛成か反対か」と「戦争しないとうとうもない」などと言ったという▼武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。憲法に縛られ、守られなければならない国会議員の発言として絶対に許されるものではない▼所属の日本維新の会から除名され、野党より辞職勧告が出されると「国会は言論の府、言論の自由のために戦う」などと言っている。何を血迷ったか▼管々と積み上げてきた返還への活動が一步でも後退することのないよう願わずにはいられない▼こんな妖怪は先の戦争における一億一心、一億火の玉、テレビ草創期の外国人レスラーにさんざんいためつけられながら、最後には伝家の宝刀空手チョップでやっつけ、勝利を収める力道山に興奮し、死者も出る程に熱狂した人々。そのような人たちの心の中にも、ましてや自国第一主義を唱える指導者が続出するこの頃、拉致問題では言を左右し、核・ミサイル開発に血道を上げる隣国北朝鮮のことなど考えると戦争が現実味を孕んでいる。あらゆる闇に潜み、頭をもたげようとしている。そう言う自分の中にも、油断はならない、ゆめゆめ。

水だけでは危険 熱中症は正しい知識で対応を

水分と塩分の補給は、非常に重要です。市販のスポーツドリンクを上手に利用し、体液を正常な値に保つように心掛けなければなりません。絶対にしてはいけないことは、「水だけを飲む」という行為です。



裏面の表示をチェック

ナトリウム(塩)が1000mg中に40mg〜80mg入っている場合、0.1%〜0.2%の食塩水に相当します。補給する水分組成としてこの含有量が有効であるとされています。

【労働対策部発】私たちは建設業における熱中症は、夏場での高温多湿となる作業現場で、多数発生します。それらの多くは、熱中症に対する正しい知識を身に付けていれば、発生を未然に防ぐことが可能です。具合が悪そうな人に対しては、「どうしたの?」と問いかけるようにしましょう。「どうしたの?」などと、「頭痛い」などと会話が続き、次の手だてを探ることができません。

水だけを補給すると、体液濃度がうすまってしまい、結果から言えばその濃度をこくしようと利尿作用や発汗がおき、ますます脱水状態になってしまふという、悪循環に陥ってしまいます。水分と塩分はセットでとり入れなければなりません。

安易な経過観察は手遅れを招きます。ためらわず救急車を呼び、一刻も早く医師の診察を受けるようにしましょう。意思喚起をしています。

【牧野照彦書記長記】先に行なわれた統一地方選挙での投票率の結果を受け、支部では選挙(投票)に対する意識調査として組合員の皆さんにアンケートのご協力をいただきました。

日本では議会制民主主義のもと、自身の生活を守る方法の一つとして『選挙』があります。「選挙に行かない事も意思表示」という

そのうえで7月実施予定の参院選をはじめ、以降実施される選挙にはぜひ投票に足をほこんでいただこうご検討ください。

また東京土建は、政党支持の自由を重んじ、あらゆる政党、党派との懇談も行っており、市長や議員の方々も東京土建が実施する地域イベントにも顔を出される事があることなどから、一般市民の方と比べても市長や議員と接する機会が多く存在します。

選挙に行きましたか アンケート結果

【地方統一選挙行かなかった理由】	
項目	回答数
仕事	16
私用	8
時間なし	5
間に合わない	2
興味がない	2
特になし	2
入院・膝の不具合	2
引越し	1
気がなかった	1
誰かへの不明	1
合計	40

【7月参議院議員選挙行かない、決まっていない、迷っている理由】	
項目	回答数
仕事が入ると無理	6
都合による	3
誰かへの不明	2
特になし	2
予定がある	1
忙しい	1
休み次第	1
興味がない	1
合計	17

【地方統一選挙の投票こ・・・】																
項目	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上		不明	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
回答数	1		3	1	25	6	49	17	58	7	49	15	54	36	4	325
期日前投票			0	1	2	1	6	3	8		4	4	8	2	0	39
当日投票			2		15	3	30	13	38	6	41	10	41	31	3	233
行かない	1		1		8	2	13	1	12	1	4	1	5	3	1	53
合計	1		4		31		66		65		64		90		8	325

【7月参議院議員選挙の投票に・・・】																
項目	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上		不明	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
回答数	1		3	1	25	6	49	17	58	7	49	15	54	36	4	325
行く	1		2	1	16	4	35	15	45	5	44	15	49	34	3	269
行かない					4	1	1		2							8
決まっていない					5	1	11	1	9	2	5		4	2	1	41
迷っている			1				2	1	2				1			7
合計	1		4		31		66		65		64		90		8	325

集団健診を開催 年に1回は受診を



【社会保障対策部発】年に1度は、早期発見・早期治療を心がける健康診断を受診しましょう。

また、健診の結果、病院で検査・治療が必要な方には、お知らせが届く場合があります。届いたらすぐに受診しましょう。

【とき】7月7日(日)
午前9時30分〜11時30分
【ところ】三鷹市公会堂

【定員】300人
※定員になり次第締切りとなります。

※FAXによる申込みの場合は、読み取れない場合もあるため必ず送信後に一報ください。

※締切日以降の申込者に問診票や容器が届くのがギリギリになる場合がありますので、締切日までにお申込みいただくようご協力をお願いします。

※結果説明会は8月19日(月)に開催します。

【2019年度の予定】
◆第3回(女性限定) 8月31日(土)
◆第4回 9月22日(日)
◆第5回 2020年3月 予定

心機一転 吉祥寺分会スタート

【吉祥寺分会高橋一夫副分会長記】平成31年4月、吉祥寺分会と中町分会が合併しました。1年程前より、両分会四役での前向きな話し合いが始まり、数回の場を設け、意見を出し合いました。

そして2回の合同分会執行委員会を経て合併となりました。

私自身、旧武蔵野支部で吉祥寺第一分会と吉祥寺第二分会の合併の経験をしています。そのときは最初、なかなかスムーズにはいきなませんでした。

お互いの良いところを残し、まとまらないところは何回かの分会執行委員会で良い方向へもっていきましようということで決まりました。

自分自身、旧武蔵野支部で吉祥寺第一分会と吉祥寺第二分会の合併の経験をしています。そのときは最初、なかなかスムーズにはいきなませんでした。

お互いの良いところを残し、まとまらないところは何回かの分会執行委員会で良い方向へもっていきましようということで決まりました。

今年度の合併により役員負担が減り、分会では新しい仲間と活気のある執行委員会ができています。これからはやはり若い活動家の育成が課題です。新しい分会で若い人たちが参加できるように分会になるようみんなで考えていきたいと思います。

ちなみに合併後の拡大は、独自目標10名に対し、10名で達成しました。みんなの協力での達成です。新吉祥寺分会、バンザイ!

まんさん館